



とちぎ福祉教育研究会発

こどもたちに分かやすい福祉教育動画

【☆動画(YouTube)はこちらから☆<https://youtu.be/HrCIVPQvCGM>】



「車いすユーザー生活編

～倉野さんのふだんの暮らし」

動画のコンセプト・構成について (ミニワーク付)



とちぎ福祉教育研究会発 こどもたちに分かりやすい福祉教育動画 (車いすユーザー生活編～倉野さんのふだんの暮らし)

動画のコンセプト・・・

〇めあて…動画を視聴することで、目指すことは
車いすユーザー倉野さんのふだんの暮らしを知ること、
自分の暮らしとリンクさせ、身近に感じる。

〇学習のポイント

自分たちの暮らしと同じこと、工夫していることを見つける。

〇さらに気づいてほしいポイント

倉野さんの暮らしが車いすを利用しているひとの“すべて”ではない。また、車いす利用の有無に限らず、一人ひとり、暮らし方は違うということ（多様性）を意識、理解してもらおう。

とちぎ福祉教育研究会発 こどもたちに分かりやすい福祉教育動画 (車いすユーザー生活編～倉野さんのふだんの暮らし)

動画の構成・・・

○車いすユーザーの自宅を紹介する約8分間の動画

○動画で伝えたいポイントは…

- ・暮らしの中で“工夫”しているところ

➡ 動画では、「イイネ！ポイント」を表示し、視聴者の印象に残るようにしている。

➡ 学習では、「イイネ！ポイント」探しをとおして、動画や他者への興味を促す。

とちぎ福祉教育研究会発 こどもたちに分かりやすい福祉教育動画 (車いすユーザー生活編～倉野さんのふだんの暮らし)

動画の構成・・・

○玄関～居室への移動場面

ワークその1

「学校やみんなが暮らしている家はどうか？」

「イイネ！ポイント」 →

戸がスライド式になっている、戸のレールも上部にあり、床はフラットで段差が無い。



とちぎ福祉教育研究会発 こどもたちに分かりやすい福祉教育動画 (車いすユーザー生活編～倉野さんのふだんの暮らし)

動画の構成・・・

○居室(キッチン)

「イイネ！ポイント」 →

キッチンや換気扇のスイッチの高さが倉野さんの高さに合わせて低めにつくられている。

ワークその2

「その他、キッチンを使いやすく（している）する工夫はあるか。」



とちぎ福祉教育研究会発 こどもたちに分かりやすい福祉教育動画 (車いすユーザー生活編～倉野さんのふだんの暮らし)

動画の構成・・・

○居室(トイレ)

ワークその3

「どんなトイレを使っている？」

「どのように使っているか。」

「イイネ！ポイント」



自分に合ったクッションを使い、車いすから乗り移りやすい工夫をしている。

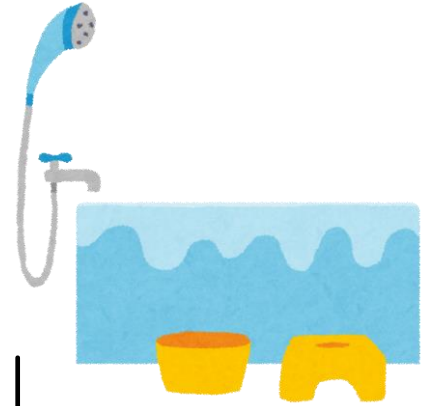


とちぎ福祉教育研究会発 こどもたちに分かりやすい福祉教育動画 (車いすユーザー生活編～倉野さんのふだんの暮らし)

動画の構成・・・

○居室(お風呂)

ワークその4 「どんなお風呂を使っている？」
「どのようにお風呂に入っている？」



「イイネ！ポイント」 →

シャンプーなどの必要なものが座った状態で手に届く範囲に置かれている。みんなにとってもいいね！

☆おまけ☆ 手すりについて・・・

使う人によっては便利なものだけど、倉野さんにとっては意味がないもの。一人ひとりの便利は色々。

とちぎ福祉教育研究会発 こどもたちに分かりやすい福祉教育動画 (車いすユーザー生活編～倉野さんのふだんの暮らし)

動画の構成・・・

○居室(寝室)

ワークその5

「倉野さんはどんな風に寝ているのでしょうか。」

「イイネ！ポイント」 →

車いすとベッドの高さが同じ。





とちぎ福祉教育研究会では・・・

「地域福祉推進に向けて、地域でどのようにして福祉教育に取り組むのか」。

社協をはじめとした多様な主体が協同して取り組むべき福祉教育理論や取り組み方法について議論し、より一層効果的な事業を展開することのできるよう協議・検討することを目的として設置しています。

